



戦争と平和を考える



世界には、紛争や民族同士の争いが続いている地域が今なお多数あります。
戦争を知り、未来の平和に向けて何ができるかを考える本を集めてみました。

戦争取材する

山本美香／著 講談社 【319ヤ】

著者の山本美香さんは2012年8月、シリアで起きていた紛争を取材中に政府軍の銃撃に巻き込まれ殺害された女性ジャーナリストです。この本は亡くなる1年前に出版されたもので、彼女が見てきた戦場にいる子どもが、今の私たちの生活からは想像もできない形で戦いに巻き込まれていく姿を知ることができます。

戦争の時代の子どもたち～瀬田国民学校五年智組の学級日誌より

吉村文成／著 岩波書店 【S210ヨ】

滋賀県大津市にある小学校で、五年生の女生徒達が1944年4月から1945年3月の1年間に記した学級日誌を紹介する本です。戦時下での学校教育や学校行事の様子に加え、空襲や疎開、学徒動員などの厳しい現実を目の前にしながらも、学校行事を楽しむ生徒達の様子や戦争に対する意識を知ることができます。

戦争はなぜ起こるか

佐藤忠男／著 ポプラ社 【319サ】

太平洋戦争を中心に、世界で起こった戦争、紛争、民族同士の争いについて、それぞれの発端から経緯をわかりやすく説明しています。また、戦争が終わった後、当事者たちがどのように復興に向けて動いていたのか、そしてそれらが今現在の私達の生活とどう結びついているかを理解できる本です。



未来の平和を考えるにあたって

・・・平和へのアプローチ方法を紹介しています

- | | | | |
|--------------------------------|--------------------|-------|----------|
| ☆国際協力と平和を考える50話 | 森英樹／著 | 岩波書店 | 【S319モ】 |
| ☆戦争を知るための平和学入門 | 高柳先男／著 | 筑摩書房 | 【319タ】 |
| ☆平和ってなんだろう 「軍隊をすてた国」コスタリカから考える | 足立力也／著 | 岩波書店 | 【S302ア】 |
| ☆平和を作った世界の20人 | ケン・ベラー, ヘザー・チェイス／著 | 岩波書店 | 【S319ベ】 |
| ☆それでも日本人は「戦争」を選んだ | 加藤陽子／著 | 朝日出版社 | 【210.6カ】 |

※【 】内は、請求記号（本の背ラベルの記号）です。